

宮前 (現 佐賀瀬川・141・1940～2068)

一部旧地名残る。

●遺跡 宮前遺跡 古墳～平安時代 昭和五十七年試掘

竹ノ内 (現 甲860～甲893)

場岐 (現 甲585～甲595)

衣崎 (現 甲508～甲532)

山の下 (現 甲1010～甲1022・乙850～乙855)

押張 (現 甲800～甲859)

下谷地 (現 甲790～甲799)

中谷地 (現 甲711～甲738)

堂出 (現 甲698～甲710)

深田 (現 甲596～甲609)

塚田 (現 甲536～甲584)

小豆田 (現 甲655)

◎ 堰

名称	所在地	記事
五百苧堰	字五百苧	
館山堰	字上寺家	旧称ぬけ山堰
堂山堰	字下寺家	大谷地堤決壊による水害のため、昭和三十一年廃止。
館下堰	字下寺家	岩間を掘り樋にて通水する通称村堰。 寛文六年(一六六六)構築
神明堰	字館ヶ沢口	堰口の外現存、緊急時のみ使用。
湯沢堰	字湯沢口	大正十四年廃止
台堰	字西屋敷	旧称家ノ下堰 昭和三十一年水害により上流から現在地に移築
別当堰	字東屋敷	堰跡認められず